

「シエルの会」は、自閉症スペクトラム症の子どもをもつ保護者の会です。



【2015年度第2回定例会のご案内】

# 「自己肯定感」って、何だろう

## 「自分が自分であって大丈夫」って、どういうこと？

【日時】2015年11月8日（日）

13時30分より15時30分まで

【会場】仙台市・福祉プラザ

10階 第2研修室

（地下鉄・五橋駅で下車）

【講師】高垣忠一郎氏（臨床心理学）



### 【ご 案 内】

「自己肯定感」という言葉をしばしば耳にします。どのようにとらえたらいいのでしょうか。そして、「自己肯定感を育む育て方」とは……。

「ひきこもり」や不登校の問題とたくさん関わって、関西を拠点に活動している高垣忠一郎氏をお招きしてお話を伺います。

発達障害のある子どもの保護者を念頭に置いた講演会ですが、会員以外の保護者、教職員、一般市民のみなさまも参加できます。入場は無料です。

高垣忠一郎氏の著書を会場で紹介いたします。

#### <会員以外のみなさまへ>

この講演会は、誰でも自由に参加できます。

※お問い合わせはメールでお寄せください。

[ciel.aspe@gmail.com](mailto:ciel.aspe@gmail.com)

※「シエルの会」の紹介はブログをご覧ください。

<http://blog.canpan.info/ciel/>

#### （高垣忠一郎氏の横顔）

高知県生まれ。1968年、京都大学教育学部卒。1973年、同大学院博士課程満期退学。京都大学助手、大阪電気通信大学助教授、同教授、立命館大学産業社会学部教授、同応用人間科学研究科教授、特任教授。現在、京都教育センター代表、登校拒否・不登校問題全国連絡会世話人代表。

「生きづらい時代と自己肯定感—『自分が自分であって大丈夫』って?」（2015年6月、新日本出版社）など、たくさんの著書があります。